

**「アスリートイメージ評価調査」2008年総括特別編を実施  
～浅田・石川・錦織。2008年のスポーツ界は10代パワーが牽引。～**

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:佐藤孝 以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社:東京都港区 社長:萩原徳正 以下博報堂DYスポーツマーケティング)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2008年総括特別編を行いました。今回は通常調査項目に加え、2008年を総括した質問を入れて実施しています。

「2008年に最も活躍した」アスリートは、1位に北島康介(水泳)、2位に石川遼(ゴルフ)、3位にイチロー(野球)(敬称略、以下同)。そして、「2008年に最も注目度が増した」アスリートは、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に北島康介(水泳)、3位に太田雄貴(フェンシング)。また、「2009年に最も活躍が期待できる」アスリートは、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位に錦織圭(テニス)という結果となりました。

北島は、オリンピック2大会連続の金メダルリストの風格で、すべてのイメージ項目でランキングの上位となっており、また、10代のアスリートの活躍が2008年度のスポーツ界を沸かせる結果となったようです。

通常調査項目でのイメージ総合ランキング上位には、1位に北島康介(水泳)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位にクルム伊達公子(テニス)、4位に王貞治(野球)、5位にタイガー・ウッズ(ゴルフ)となっており、常にチャレンジ精神を持ちながら、選手生活、指導者を続け夢と感動を与え続けているアスリートが上位を占めています。

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、対象アスリートの認知、好意度のほか、博報堂DYメディアパートナーズが独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査で、今回の調査では2008年度の総括的な質問を7項目増やし実施しました。

博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価がどのように変化していくのか分析を行ってまいります。

## ■主な調査結果

### 1)イメージ総合ランキング上位には、「北島康介」「浅田真央」「クルム伊達公子」

常にチャレンジ精神を持ちながら、選手生活、指導者を続け、夢と感動を与え続けているアスリートが上位にランキングされています。

- 1位： 北島 康介(水泳)
- 2位： 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 3位： クルム 伊達 公子(テニス)
- 4位： 王 貞治(野球)
- 5位： タイガー・ウッズ(ゴルフ)
- 6位： 上野 由岐子(ソフトボール)
- 7位： デビット・ベッカム (サッカー)
- 8位： 石川 遼(ゴルフ)
- 9位： 高橋 尚子(マラソン)
- 10位： 野茂 英雄(野球)

### 2)“2008年に最も活躍した”アスリートには、「北島康介」「石川遼」「イチロー」

北京五輪で活躍したアスリートとともに、その競技を代表するアスリートがランキングされています。

- 1位： 北島 康介(水泳)
- 2位： 石川 遼(ゴルフ)
- 3位： イチロー(野球)
- 4位： 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 5位： 上野 由岐子(ソフトボール)

### 3)“2008年に最も注目度が増した”アスリートには、「石川遼」「北島康介」「太田雄貴」

アスリート自身の活躍と、その競技の人気向上に貢献したと思われるアスリートがランキングされています。

- 1位： 石川 遼(ゴルフ)
- 2位： 北島 康介(水泳)
- 3位： 太田 雄貴(フェンシング)
- 4位： 石井 慧(柔道)
- 5位： 錦織 圭(テニス)

### 4)“2009年に最も活躍が期待できる”アスリートには、「石川遼」「浅田真央」「錦織圭」

10代アスリートの活躍が来年も期待できそうなランキング内容になっています。

- 1位： 石川 遼(ゴルフ)
- 2位： 浅田 真央(フィギュアスケート)

- 3位: 錦織 圭(テニス)
- 4位: イチロー(野球)
- 5位: 北島 康介(水泳)

5) “好感が持てる”アスリートには、「上野由岐子」「北島康介」「浅田真央」

北京五輪の金メダリストが4名ランクインし、五輪以外では浅田真央のみがランクインしています。

- 1位: 上野 由岐子(ソフトボール)
- 2位: 北島 康介(水泳)
- 3位: 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 4位: 朝原 宣治(陸上)
- 5位: 太田 雄貴(フェンシング)

6) “親しみやすい”アスリートには、「浅田真央」「高橋尚子」「田中将大」

世界規模の大会で実績を残し、報道などでの露出が多いと思われるアスリートがランキングされています。

- 1位: 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 2位: 高橋 尚子(マラソン)
- 3位: 田中 将大(野球)
- 4位: 上野 由岐子(ソフトボール)
- 5位: 太田 雄貴(フェンシング)

7) “存在感がある”アスリートには、「王貞治」「タイガー・ウッズ」「清原和博」

日本球界の顔、五輪2大会連続金メダルの北島康介がランクインしています。

- 1位: 王 貞治(野球)
- 2位: タイガー・ウッズ(ゴルフ)
- 3位: 清原 和博(野球)
- 4位: 北島 康介(水泳)
- 5位: 野村 克也(野球)

8) “精神的強さを感じる”アスリートには、「北島康介」「クルム伊達公子」「上野由岐子」

世界に挑戦し続け、結果を残しているアスリートがランキングされています。

- 1位: 北島 康介(水泳)
- 2位: クルム 伊達 公子(テニス)
- 3位: 上野 由岐子(ソフトボール)
- 4位: 王 貞治(野球)
- 5位: タイガー・ウッズ(ゴルフ)

■調査概要

- ・調査方法： Web 調査
- ・調査地区： 首都圏＋京阪神圏  
(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)
- ・調査対象者： 対象エリアに在住の15～69歳の男女
- ・有効回収サンプル数： 600 サンプル
- ・調査期間： 2008年11月21日～11月26日

■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ

広報グループ

舟橋・加藤 03-6441-9347

スポーツ事業局

松波 03-6441-9631

メディア・コンテンツマーケティング局 大足 03-6441-9772